

ハヶ岳だより

川崎市ハヶ岳少年自然の家
NO.50
2014. 7. 25



6月7月と平日は自然教室の利用が続いています。昨年と違い台風などの天気の影響も少なく順調に利用が進んでいます。

7月1日には真福寺小学校がハヶ岳連峰の編笠山に登山に行き、全員登頂に成功しました。話によると子どもたちは学校の休み時間に、水を入れたペットボトルを持って階段を上り下りし登山に備えたそうです。

また、先生方も事前に登山の下見にみえ登山ルートやトイレの位置などの安全の確認を行い当日に備えました。

自然の家では下見と本番に2名のスタッフを同行させるなどバックアップ体制をとりました。

準備万端整えて、いざ当日を迎え子どもたちを送り出しましたが、途中経過の無線のやり取りなどを聞いていてもなかなか心配なものです。

夕方、観音平にバスの迎えに行き、下りた子どもたちの疲れと満足した顔を見てこちらもホッとしました。

先生方、指導員、そして子どもたち、お疲れ様でした！最近では数年に1校位しか編笠山には登りません。

先生方の準備も子供たちの体力作りも大変なことだと思えますが、「ハヶ岳」と名前がつく施設としてはもう少しハヶ岳登山に挑む子どもたちが増えてくれればと思います。

もうすぐ夏期シーズンがきます。たくさんの方のプログラムに挑む子どもたちを楽しみに待っています。

何校か同時にオリエンテーリングを実施している午後、話しかけた無線がほかの学校とかぶってしまい、両方とも聞き直すがまたかぶる。

そのあとの沈黙・・・？

○L東出口水源あるある

自然の家所長 春山明裕

長野県の学校登山事情

長野県では梅雨の合間の時期に学校登山があちこちで行われ、伝統行事になっています。

地元富士見町の小学校では、低学年の遠足での入笠山等を経験した後、5年生は日帰りで八ヶ岳の西岳や編笠山などへ行きます。

中学生は、山小屋泊で硫黄岳や横岳へ登ります。

最高峰の赤岳へ毎年挑戦する学校もあり、それぞれの学校の伝統として受け継がれています。

リュックサックを背負い、登山靴を履いてのトレーニング登校や、個別に体力に合った配慮など、登山当日までの準備には大変な労力を要します。

もちろん先生だけではなく、保護者の方やボランティアの方のバックアップも欠かせません。

我が家の子供たちもそれぞれそんな登山を経験し大きな自信となりました。

大人となった今でも話題に上る、大事な思い出になっているようです。登山にかかる思いの大きさと当日大変な思いをした分だけ、より深い思い出となっているのかもしれません。

大変な行事ですが、継続することで、自然の魅力を知っている大人が沢山育ってほしいと思います。(K)



『森の工作教室』

今年度から新たに始めた、クラフト作りの主催事業です。

1回目の7月19日には、白樺の木を使って「カリンバ」という楽器を親子で作りました。

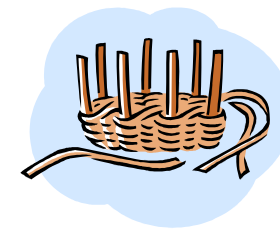
2回目は12月6日(土)～7日(日)、3回目は3月15日(土)におこないます。

12月は、クリスマスリースとつるかご作りをします。(1泊2日)

3月には、森のスプーンとお箸作りを予定します。(日帰り)

申込み方法、詳細につきましては、今後の八ヶ岳だよりやちらし等でお知らせいたします。

木やつるを使ったりと、山の中の自然の家ならではのクラフト作りなので、ぜひご参加してください!!



(ちょっとお薦めの一冊)

「のはらうた」 工藤 直子 著

野原の生き物などの気持ちを詩にしたものです。

様々な生き物が登場し、本当にその生き物たちが話しているような感じがします。

自然の家の敷地を歩いていると、詩の情景を思い浮かべてしまいます。

この中の、かまきりりゅうじの詩の抜粋を載せます。

(「あっぱれのはらうた」株式会社童話屋 抜粋)

「おれはかまきり」
おう なつだぜ
おれは げんきだぜ
あまり ちかよるな
おれの ころも かまも
どきどきするほど
ひかっているぜ
・・・



かまきりの気持ちがよく表れていませんか!!

テント泊も楽しめます!!

夏の利用に向けて、ファミリーテントを増やしました。

5、6人でもゆったりと過ごすことができる大きさのテントで、テント内で2つに仕切ることができるものです。

テントだけではなく、さらに今年、新たに「たき火台」も購入しました。

夜、たき火を囲んで、団らんのひとときを過ごすも楽しいものです。

家族、グループで、ぜひテント泊で楽しんでみませんか!!



たき火台

夏到来

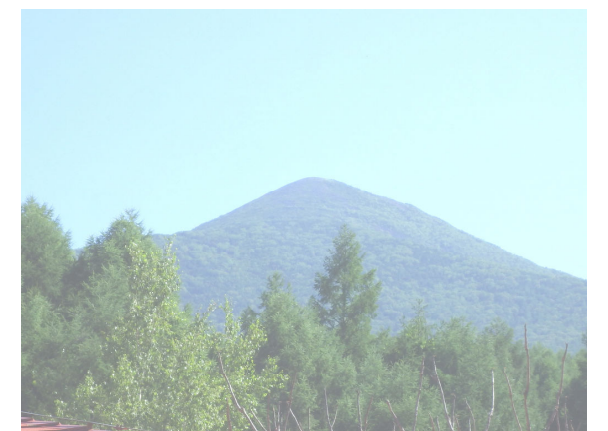
長かった梅雨がようやく終わり、いよいよ夏らしさを感じられる季節になってきました。

夏は、なんといっても広々とした空の青さと山々の緑が目につきます。

自然の家は、八ヶ岳の麓標高約1200mにあるので、晴れていると日中は日差しが強いのですが、木陰に入ると吹いている風が涼しく気持ちがよいです。

夏の日差しを浴びて様々な花も咲き、昆虫たちも活発に活動しています。

四季折々、景色が変わり、夏には夏の顔を見ることができます。



主催事業 ハヶ岳ぐるっとハイキングⅢ 「初秋のハヶ岳ハイキング」の募集

開催日：平成26年9月20日（土）～21日（日）1泊2日

宿泊：川崎市ハヶ岳少年自然の家

交通手段：バスにての往復送迎付き

内容：北ハヶ岳と呼ばれる山域には、2000mを超えるなだらかな山々に抱かれた静かな池が点在しています。いち早く紅葉の始まる池を巡りながら、秋のハヶ岳を満喫してみませんか！！

参加費：大人1名様 16,000円

（宿泊費、食事代夕、朝、2日目昼食等）

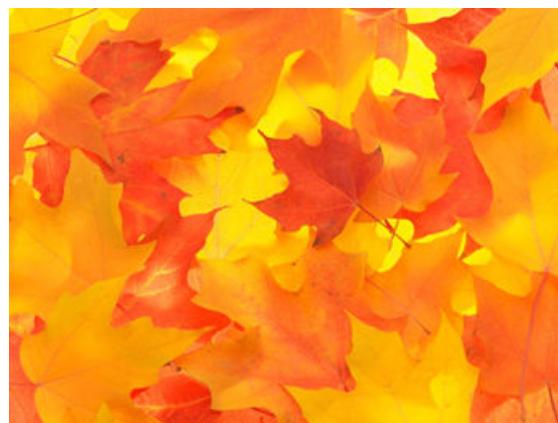
募集対象：中学生以上の健康な方（登山初級・ウォーキングレベル）

募集定員：40名（先着順）

申込期間：平成26年8月20日（水）まで

申込み方法：はがきかファックスで、事業名（初秋のハヶ岳ハイキング）、住所、電話、参加者氏名、年齢を記入して、少年自然の家あてお送りください。

または、自然の家ホームページ内「初秋のハヶ岳ハイキング参加申込書」にて申込みください。



川崎市ハヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

TEL 0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 （一社）富士見町開発公社

～あとがき～

6月には、セミの鳴き声もハルゼミ一色だったのに、7月下旬の今は、夕方になるといつのまにかヒグラシの鳴き声が響きわたっています。

季節の移り変わりを景色の変化だけでなく、蝉の鳴き声からも感じます。

夏に利用される方々も、今ならではのハヶ岳の自然を堪能していただけたらと思います。(D)